

第 10 回 三保連合同シンポジウムプログラム

日時： 2013 年 2 月 13 日（水）18 時～20 時 30 分

会場： 日本看護協会ビル 地下 2 階 JNA ホール

総合テーマ 三保連共通の技術提案と DPC

【シンポジウムのねらい】

第 9 回三保連シンポジウム（平成 24 年 11 月 10 日、内保連主宰）において内保連、外保連、看保連から提示された課題について熱が冷めないうちに、第 10 回三保連合同シンポジウムを企画いたしましたのでご案内いたします。

前回の三保連合同シンポジウムでは、内保連として、「内科医の専門性が必要な重篤な急性疾患を特定内科診療」とする試案、外保連からは「処置・生体検査試案」の改定作業報告、看保連からは「看護ケア技術の体系化」のための一次調査報告が行われました。

指定発言の厚生労働省医療課井上肇企画官からは看護ケア技術を DPC 項目に加えて点数化できないかという提案がありました。さらに、看保連、内保連、外保連で共通に検討すべき技術項目があることも認識されました。

こうした経緯をふまえ、第 10 回三保連合同シンポジウムの総合テーマを「三保連共通の技術提案と DPC」とし、基調講演「DPC と技術評価」をもとに三保連の今後の方向性と戦略を模索するための議論を行いたいと考えます。

どうぞご参加下さい。

【プログラム】

1. 開会の挨拶（18:00 ～ 18:05） 井部 俊子（看保連代表・聖路加看護大学）
2. 基調講演（18:05 ～ 18:45）
「DPC と技術評価」井上 肇（厚生労働省医療課企画官）
3. 指定発言（18:45 ～ ）
 1. 内保連より（18:45 ～ 18:55）
 2. 外保連より（18:55 ～ 19:05）
 3. 看保連副代表 山田 雅子（19:05 ～ 19:15）
4. 全体討論（19:15 ～ 20:15）
司 会：工藤翔二（内保連代表）、山口 俊晴（外保連会長）、井部俊子（看保連代表）
5. 閉会の挨拶（20:15 ～ 20:20） 井部 俊子（看保連代表・聖路加看護大学）